

1 培地の乾燥

袋から製品を取り出した後、クリーンベンチ内でフタを開けるか、インキュベータ内でフタをずらして逆さにし、汚染させない状態で、培地表面を10～15分程度乾かして下さい。
(乾燥し過ぎに注意！)



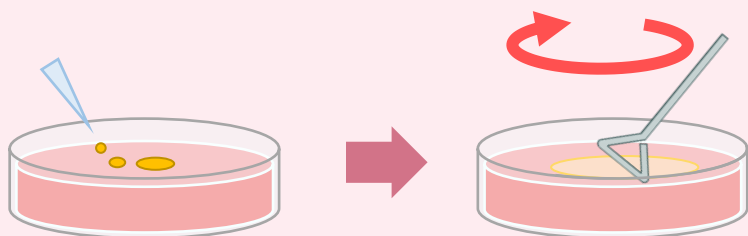
クリーンベンチ内



インキュベータ内

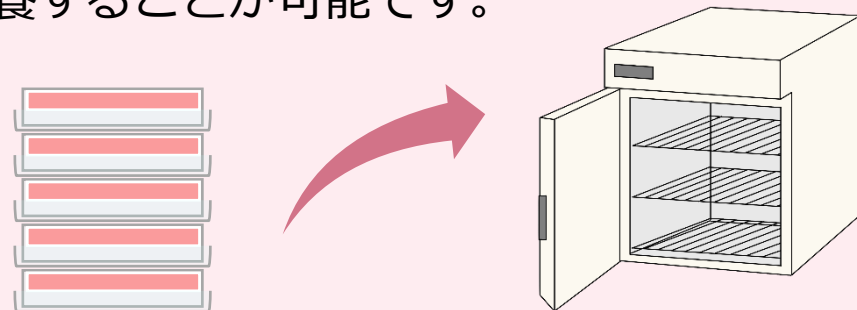
2 塗抹

調製した検体溶液を0.1～0.2mL培地表面に滴下し、コンラージ棒を用いて、水分がなくなるまで均一に塗り広げて下さい。



3 培養

上下を逆さにしてインキュベータに入れ（結露による汚染を防ぐため）、下記の培養温度・時間を目安に培養してください。倒れない程度（5枚前後）まで重ねて培養することが可能です。



製品コード	製品名	培養温度	培養時間
M5101	標準寒天培地	35±1.0℃	48±3時間
M5102	デソキシコレート寒天培地	35±1.0℃	20±2時間
M5103	酵素基質寒天培地 (大腸菌と大腸菌群鑑別)	35±1.0℃	20±2時間
M5104	MSE (卵黄加マンニット食塩) 寒天培地	37℃	48±2時間
M5105	卵黄加NGKG寒天培地	32℃	24～48時間
M5106	TCBS寒天培地	37℃	16～18時間
M5107	KM加卵黄加CW寒天培地	37℃	18～24時間
M5108	CP加ポテトデキストロース寒天培地	25℃	5～7日